

平成 18 年 10 月 25 日県議会の認定を経た平成 17 年度岩手県一般会計歳入歳出決算、平成 17 年度岩手県母子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算その他の特別会計歳入歳出決算の要領は、次のとおりである。

平成 18 年 11 月 6 日

岩手県知事 増 田 寛 也

第 1 平成 17 年度歳入歳出決算の概況

1 決算の状況

岩手県総合計画に掲げる施策の基本方向に基づいて編成された平成 17 年度の歳入歳出予算に係る決算の状況は、次のとおりです。

一般会計当初予算は、7,671 億 6,500 万円で、前年度の当初予算と比べ 126 億 6,491 万円、1.6 パーセントの減となりました。また、9 月補正予算以降において、災害復旧費や中小企業者向け融資制度に係る貸付金の減少などにより 122 億 1,361 万円の減額補正が行われました。これに前年度からの繰越額 271 億 9,780 万円（対前年度 108 億 6,027 万円、28.5 パーセント減）を加えた予算現額は 7,821 億 4,920 万円で、前年度に比べ 334 億 362 万円、4.1 パーセントの減となりました。

これに対する決算額は、歳入で 7,683 億 984 万円（対前年度 303 億 6,045 万円、3.8 パーセント減）、歳出で 7,558 億 9,985 万円（対前年度 297 億 6,742 万円、3.8 パーセント減）となり、決算収支は、実質収支で 19 億 8,164 万円の黒字となりました。

特別会計は、母子寡婦福祉資金特別会計ほか 10 会計の歳入合計で 319 億 8,707 万円（対前年度 135 億 8,819 万円、29.8 パーセント減）、歳出合計で 272 億 1,187 万円（対前年度 127 億 6,709 万円、31.9 パーセント減）となり、実質収支は、県民ゴルフ場事業特別会計を除き、各会計とも黒字となりました。（第 1 表参照）

2 決算の特色

平成 17 年度一般会計歳入歳出決算の特色は、次のとおりです。

(1) 決算の規模が前年度を下回ったこと

決算規模は、歳入においては、国庫支出金、県債、諸収入等の減少により、前年度を 303 億 6,045 万円、3.8 パーセント下回り、歳出においては、土木費、農林水産業費、商工費等の減少により、前年度を 297 億 6,742 万円、3.8 パーセント下回りました。

(2) 実質収支が黒字となったこと

厳しい財政環境のもと、歳入の確保、歳出のより効率的な執行に努めた結果、実質収支は 19 億 8,164 万円の黒字となりました。

(3) 自主財源、依存財源ともに減少したこと

貸付金元利収入等の減により、諸収入が前年度に比べ 65 億 9,633 万円、8.3 パーセント減少したことなどから、自主財源が前年度に比べ 61 億 6,599 万円、2.3 パーセント減少しました。また、義務教育費国庫負担金等の一般財源化などにより、国庫支出金が前年度に比べ 199 億 63 万円、14.9 パーセント減少したことなどから、依存財源は、前年度に比べ 241 億 9,447 万円、4.5 パーセント減少しました。

(4) 投資的経費が減少したこと

投資的経費は、河川激甚災害対策特別緊急事業等の減少に伴い普通建設事業費が減少したことなどにより、前年度に比べ 216 億 4,977 万円、11.9 パーセント減少しました。

(5) 義務的経費の構成割合が増加したこと

義務的経費は、人件費、公債費等の減少に伴い、前年度に比べ 90 億 1,959 万円、2.4 パーセント減少しました。また、投資的経費が大幅に減少したほか、商工関係等の貸付金が 42 億 7,276 万円、6.6 パーセント減少するなど、義務的経費以外の経費の減少が大きかったことなどにより、歳出総額に占める義務的経費の構成割合は 49.1 パーセントと、前年度の 48.4 パーセントを 0.7 ポイント上回りました。

第 2 平成 17 年度一般会計歳入歳出決算の状況

1 歳入決算

歳入決算額は7,683億984万円で、前年度に比べ303億6,045万円、3.8パーセント減少しました。

歳入の主な内訳は、地方交付税が2,400億8,089万円で歳入総額の31.2パーセント（前年度29.8パーセント）を占め最も高くなっています。次いで、県債が1,348億7,730万円で、歳入総額の17.6パーセント（前年度19.0パーセント）、国庫支出金が1,135億4,875万円で、歳入総額の14.8パーセント（前年度16.7パーセント）、県税が1,090億3,441万円で、歳入総額の14.2パーセント（前年度13.7パーセント）等となっています。これらを合算すると、5,975億4,134万円で、歳入総額の77.8パーセントを占めています。

前年度に比べ歳入が減少した主な要因としては、国庫支出金が199億63万円、14.9パーセント、県債が168億4,640万円、11.1パーセント、諸収入が65億9,633万円、8.3パーセント減少したこと等があげられます。（第2表参照）

(1) 一般財源と特定財源

県が自由に使うことのできる県税や地方交付税等の一般財源は、4,684億7,239万円となり、前年度に比べ42億9,992万円、0.9パーセント増加しました。

一方、用途が限定されている国庫支出金や県債等の特定財源は、2,998億3,745万円となり、前年度に比べ346億6,037万円、10.4パーセント減少し、歳入総額に占めるそれぞれの割合は、一般財源が61.0パーセント、特定財源が39.0パーセントとなりました。

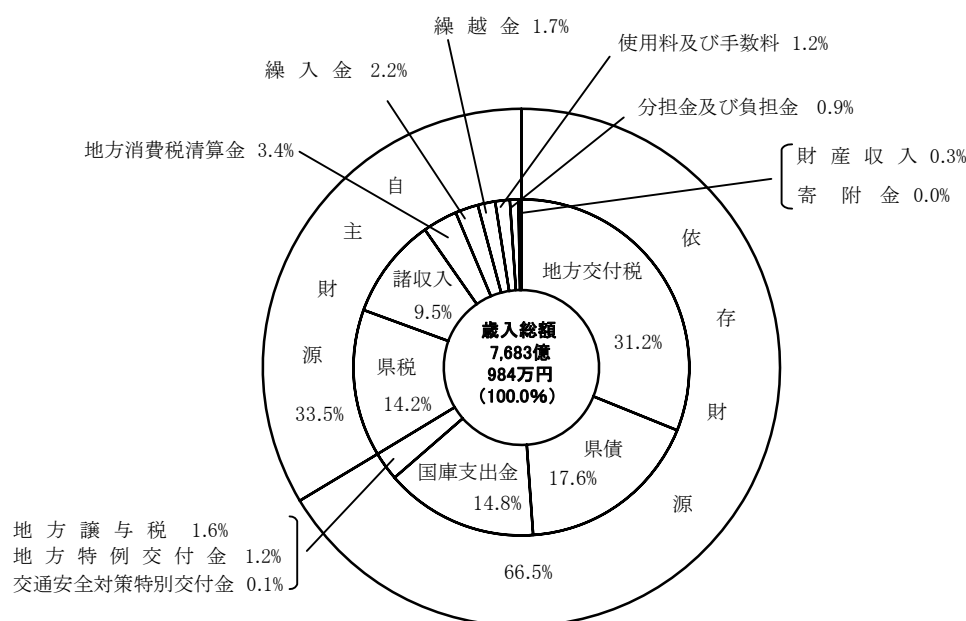
(2) 自主財源と依存財源

県税、使用料及び手数料のように県が自主的に収入できる自主財源は2,577億5,375万円となり、前年度に比べ2.3パーセント減少し、歳入総額に占める割合は33.5パーセントと、前年度の33.0パーセントを0.5ポイント上回りました。

一方、国から交付される地方交付税や国庫支出金等の依存財源は5,105億5,609万円となり、前年度に比べ4.5パーセント減少し、歳入総額に占める割合は66.5パーセントと前年度の67.0パーセントを0.5ポイント下回りました。

歳入決算額の状況

自主財源、依存財源別



2 歳出決算

歳出決算額は7,558億9,985万円で、前年度に比べ297億6,742万円、3.8パーセント減少しました。（第3表参照）

(1) 目的別歳出

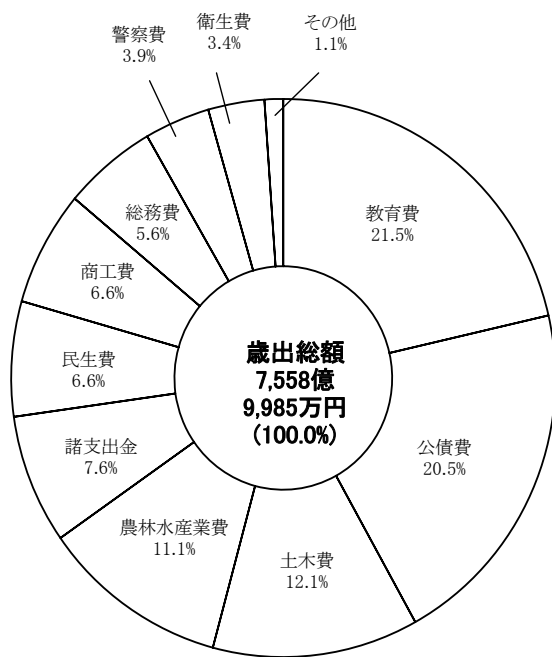
行政活動の目的によって分類した目的別歳出決算の状況は、教育費が1,622億4,623万円で、歳出総額の21.5パーセント（前年度21.1パーセント）を占め最も高くなっています。次いで、公債費が1,551億8,867万円で、歳出総額の20.5パーセント（前年度20.0パーセント）、土木費が915億5,082万円で、歳出総額の12.1パーセント（前年度13.6パーセント）、農林水産業費が838億7,649万円で、歳出総額の11.1パーセント（前年度11.4パーセント）等となっています。これらを合算すると4,928億6,221万円で、歳出総額の65.2パーセントを占めています。

(2) 性質別歳出

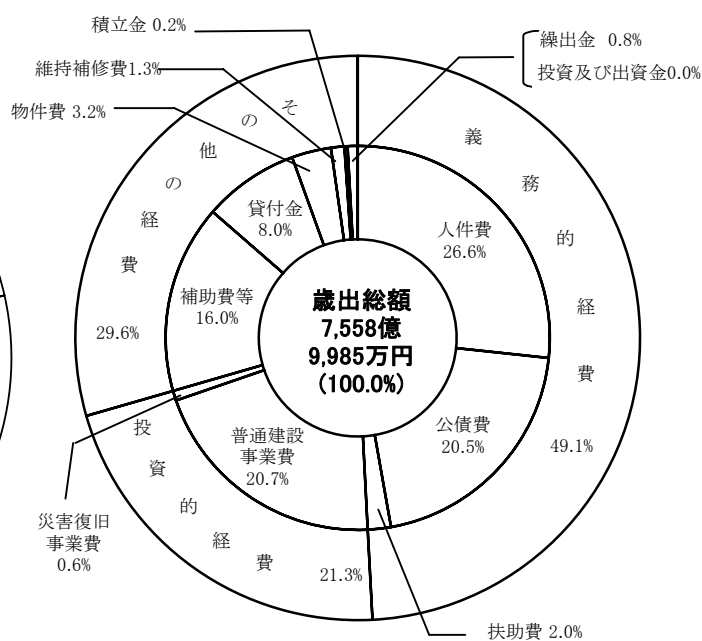
経費の性質によって分類した性質別歳出決算の状況は、支出が義務付けられている義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）が3,714億9,603万円で、歳出総額の49.1パーセント（前年度48.4パーセント）を占め、公共施設の建設費などの投資的経費（普通建設事業費及び災害復旧費）が1,608億6,039万円で、歳出総額の21.3パーセント（前年度23.2パーセント）となっており、前年度に比べ、義務的経費の割合は0.7ポイント上回り、投資的経費の割合は1.9ポイント下回りました。

歳出決算額の状況

① 目的別構成比



② 性質別構成比



第3 平成17年度特別会計歳入歳出決算の状況

1 母子寡婦福祉資金特別会計

この会計の決算状況は、歳入4億8,286万円、歳出3億5,005万円で、形式収支は1億3,281万円の黒字となりました。決算額を前年度に比べると、歳入では1,063万円、2.3パーセント増加し、歳出では1,167万円、3.2パーセント減少しました。

2 農業改良資金特別会計

この会計の決算状況は、歳入6億2,551万円、歳出3億3,472万円で、形式収支は2億9,079万円の黒字となりました。決算額を前年度に比べると、歳入では1億7,840万円、39.9パーセント、歳出では5,912万円、21.5パーセントそれぞれ増加しました。

3 県有林事業特別会計

この会計の決算状況は、歳入 29 億 5,984 万円、歳出 29 億 1,828 万円で、形式収支は 4,156 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 150 億 6,090 万円、83.6 パーセント、歳出では 150 億 6,226 万円、83.8 パーセントそれぞれ減少しました。

4 林業改善資金特別会計

この会計の決算状況は、歳入 18 億 5,482 万円、歳出 12 億 7,812 万円で、形式収支は 5 億 7,670 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 2 億 4,675 万円、11.7 パーセント減少し、歳出では 4 億 7,576 万円、59.3 パーセント増加しました。

5 沿岸漁業改善資金特別会計

この会計の決算状況は、歳入 9 億 4,091 万円、歳出 1 億 370 万円で、形式収支は 8 億 3,721 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 1,274 万円、1.3 パーセント、歳出では 3,679 万円、26.2 パーセントそれぞれ減少しました。

6 中小企業振興資金特別会計

この会計の決算状況は、歳入 35 億 9,605 万円、歳出 22 億 5,577 万円で、形式収支は 13 億 4,027 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 2 億 1,664 万円、6.4 パーセント、歳出では 8 億 9,264 万円、65.5 パーセントそれぞれ増加しました。

7 土地先行取得事業特別会計

この会計の決算状況は、歳入 9 億 9,893 万円、歳出 8 億 7,766 万円で、形式収支は 1 億 2,126 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 5 億 7,867 万円、137.7 パーセント、歳出では 4 億 5,741 万円、108.8 パーセントそれぞれ増加しました。

8 証紙収入整理特別会計

この会計の決算状況は、歳入 72 億 8,296 万円、歳出 72 億 5,663 万円で、形式収支は 2,633 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 3 億 4,712 万円、4.5 パーセント、歳出では 3 億 3,886 万円、4.5 パーセントそれぞれ減少しました。

9 流域下水道事業特別会計

この会計の決算状況は、歳入 98 億 9,080 万円、歳出 84 億 9,161 万円で、形式収支は 13 億 9,919 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 4 億 8,043 万円、5.1 パーセント、歳出では 1 億 8,517 万円、2.2 パーセントそれぞれ増加しました。

10 港湾整備事業特別会計

この会計の決算状況は、歳入 33 億 1,264 万円、歳出 33 億 357 万円で、形式収支は 908 万円の黒字となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 6 億 1,400 万円、22.8 パーセント、歳出では 6 億 1,123 万円、22.7 パーセントそれぞれ増加しました。

11 県民ゴルフ場事業特別会計

この会計の決算状況は、歳入歳出とも 4,175 万円となりました。

決算額を前年度に比べると、歳入では 54 万円、1.3 パーセント、歳出では 117 万円、2.9 パーセントそれぞれ増加しました。

第1表 一般会計及び特別会計決算状況

会 計 名		予算現額	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 C=A-B	翌年度へ 繰り越すべき財源 D	実質収支額 E=C-D	単年度収支額 E-(前年度) 実質収支額
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一	般 会 計	782,149,202	768,309,840	755,899,851	12,409,989	10,428,352	1,981,637	△ 1,434,006
特 別 会 計	母子寡婦福祉資金	467,561	482,857	350,048	132,809		132,809	22,302
	農業改良資金	601,367	625,509	334,721	290,788		290,788	119,280
	県有林事業	2,940,575	2,959,844	2,918,282	41,562	5,000	36,562	△ 3,635
	林業改善資金	1,851,157	1,854,824	1,278,121	576,703		576,703	△ 722,506
	沿岸漁業改善資金	935,680	940,912	103,704	837,208		837,208	24,054
	中小企業振興資金	3,512,059	3,596,045	2,255,773	1,340,272		1,340,272	△ 675,998
	土地先行取得事業	998,916	998,926	877,664	121,262	121,249	13	2
	証紙収入整理	7,346,171	7,282,959	7,256,628	26,331		26,331	△ 8,261
	流域下水道事業	10,766,595	9,890,796	8,491,608	1,399,188	221,810	1,177,378	207,675
	港湾整備事業	3,476,458	3,312,643	3,303,567	9,076	20	9,056	2,753
	県民ゴルフ場事業	42,117	41,753	41,753				△ 625
		計	32,938,656	31,987,068	27,211,869	4,775,199	348,079	4,427,120
合	計	815,087,858	800,296,908	783,111,720	17,185,188	10,776,431	6,408,757	△ 2,468,965
平成16年度	一般会計	815,552,823	798,670,292	785,667,270	13,003,022	9,587,379	3,415,643	955,992
	特別会計	45,700,874	45,575,256	39,978,956	5,596,300	134,221	5,462,079	59,675
	合 計	861,253,697	844,245,548	825,646,226	18,599,322	9,721,600	8,877,722	1,015,667
対前年度 増減額	一般会計	△ 33,403,621	△ 30,360,452	△ 29,767,419	△ 593,033	840,973	△ 1,434,006	△ 2,389,998
	特別会計	△ 12,762,218	△ 13,588,188	△ 12,767,087	△ 821,101	213,858	△ 1,034,959	△ 1,094,634
	合 計	△ 46,165,839	△ 43,948,640	△ 42,534,506	△ 1,414,134	1,054,831	△ 2,468,965	△ 3,484,632
対前年度 増減率	一般会計	% △ 4.1	% △ 3.8	% △ 3.8	% △ 4.6	% 8.8	% △ 42.0	
	特別会計	△ 27.9	△ 29.8	△ 31.9	△ 14.7	159.3	△ 18.9	
	合 計	△ 5.4	△ 5.2	△ 5.2	△ 7.6	10.9	△ 27.8	

第2表 一般会計歳入決算状況

区 分	平成17年度							平成16年度 収入済額 B	比較増減額 A-B	構 成 比		対前年度増減率	
	予算現額	調定額	収入済額 A	不納欠損額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率			平成 17年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 16年度
県 税	千円 108,903,000	千円 111,338,541	千円 109,034,406	千円 214,471	千円 2,089,664	% 100.1	% 97.9	千円 109,273,919	千円 △ 239,512	% 14.2	% 13.7	% △ 0.2	% 0.0
地方消費税清算金	26,495,000	26,493,815	26,493,815			100.0	100.0	29,039,501	△ 2,545,686	3.4	3.6	△ 8.8	10.9
地方譲与税	12,036,097	12,036,097	12,036,097			100.0	100.0	7,090,194	4,945,903	1.6	0.9	69.8	64.9
地方特例交付金	9,407,082	9,407,082	9,407,082			100.0	100.0	3,753,559	5,653,523	1.2	0.5	150.6	62.5
地方交付税	240,080,886	240,080,886	240,080,886			100.0	100.0	238,130,618	1,950,268	31.2	29.8	0.8	△ 5.8
交通安全対策特別交付金	605,976	605,976	605,976			100.0	100.0	603,102	2,874	0.1	0.1	0.5	△ 2.7
分担金及び負担金	7,253,352	7,363,590	7,256,329	6,133	101,127	100.0	98.5	6,882,814	373,514	0.9	0.9	5.4	△ 8.8
使用料及び手数料	9,657,832	9,830,814	9,589,510	16,936	224,367	99.3	97.5	11,471,218	△ 1,881,708	1.2	1.4	△ 16.4	0.2
国庫支出金	124,136,949	113,548,745	113,548,745			91.5	100.0	133,449,380	△ 19,900,635	14.8	16.7	△ 14.9	△ 12.4
財産収入	2,080,414	2,142,640	2,142,015		625	103.0	100.0	1,912,846	229,169	0.3	0.2	12.0	10.1
寄附金	52,897	52,726	52,726			99.7	100.0	508	52,217	0.0	0.0	10,276.3	△ 83.1
繰入金	17,069,086	17,060,145	17,060,145			99.9	100.0	8,667,381	8,392,763	2.2	1.1	96.8	△ 41.6
繰越金	13,003,022	13,003,022	13,003,022			100.0	100.0	16,953,435	△ 3,950,413	1.7	2.1	△ 23.3	3.2
諸収入	72,980,309	76,598,639	73,121,786	47,844	3,429,008	100.2	95.5	79,718,117	△ 6,596,330	9.5	10.0	△ 8.3	△ 4.0
県債	138,387,300	134,877,300	134,877,300			97.5	100.0	151,723,700	△ 16,846,400	17.6	19.0	△ 11.1	△ 8.5
合 計	782,149,202	774,440,016	768,309,840	285,385	5,844,791	98.2	99.2	798,670,292	△ 30,360,452	100.0	100.0	△ 3.8	△ 5.9

第3表 一般会計歳出決算状況

区 分	平 成 17 年 度					平成16年度 支 出 済 額 B	比較増減額 A - B	構 成 比		対前年度 増 減 率	
	予算現額	支出済額 A	翌年度繰越額	不用額	対予算 執行率			平成 17年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 16年度
議 会 費	千円 1,424,430	千円 1,421,916	千円	千円 2,514	% 99.8	千円 1,412,326	千円 9,590	% 0.2	% 0.2	% 0.7	% △ 3.5
総 務 費	42,869,849	42,391,685	70,854	407,310	98.9	40,518,978	1,872,707	5.6	5.2	4.6	△ 3.8
民 生 費	51,757,259	50,233,620	1,080,979	442,659	97.1	45,908,783	4,324,838	6.6	5.8	9.4	△ 5.6
衛 生 費	25,851,799	25,618,154	72,460	161,185	99.1	25,526,808	91,345	3.4	3.3	0.4	6.6
労 働 費	2,459,193	2,426,169		33,024	98.7	4,164,886	△ 1,738,717	0.3	0.5	△ 41.7	3.5
農 林 水 産 業 費	89,701,723	83,876,487	5,673,349	151,887	93.5	89,848,533	△ 5,972,046	11.1	11.4	△ 6.6	△ 17.4
商 工 費	50,148,151	50,023,118	41,068	83,965	99.8	54,897,807	△ 4,874,689	6.6	7.0	△ 8.9	△ 4.7
土 木 費	108,265,092	91,550,816	16,407,080	307,196	84.6	106,942,103	△ 15,391,287	12.1	13.6	△ 14.4	△ 12.6
警 察 費	29,530,017	29,363,658	4,844	161,515	99.4	29,662,097	△ 298,438	3.9	3.8	△ 1.0	△ 1.3
教 育 費	162,521,556	162,246,230	59,176	216,150	99.8	165,737,155	△ 3,490,926	21.5	21.1	△ 2.1	△ 4.4
災 害 復 旧 費	5,304,386	4,439,998	635,158	229,230	83.7	5,570,999	△ 1,131,001	0.6	0.7	△ 20.3	△ 69.1
公 債 費	155,188,728	155,188,674		54	100.0	156,973,927	△ 1,785,253	20.5	20.0	△ 1.1	7.8
諸 支 出 金	57,127,020	57,119,326		7,694	100.0	58,502,868	△ 1,383,543	7.6	7.4	△ 2.4	5.5
予 備 費											
合 計	782,149,202	755,899,851	24,044,968	2,204,383	96.6	785,667,270	△ 29,767,419	100.0	100.0	△ 3.8	△ 5.5

(注) 公債費は、県債の元利償還金、県債管理基金積立金及び事務費の総額である。